

関係会社との一体感を持った連結経営を目指す三井物産の関係会社の会である「三栄会」。その最新の活動状況を紹介するシリーズです。その第7回として、文化交流委員会が開催した「料理教室」についてご紹介します。

お問い合わせ先: 事業管理部企画室 東京三栄会事務局 ☎7569
eメールアドレス: SaneikaiTKAOI@mitsui.com
東京三栄会ホームページ: <http://www.san-eikai.or.jp>

文化交流委員会の活動の一環で 第二回「料理教室」を開催

文化交流委員会の目玉

文化交流委員会の活動の一つである「料理教室」の第一回が参加者十八名を迎え、十月五日、プラントン銀座のクッキングスタジオを借り切って開催されました。

「料理教室」は、今年四月に東京三栄会のメンバー会社を対象に行った文化活動に関するアンケート結果で開催希望が一番多かったもので、本委員会の目玉となるものです。文化交流委員会で選出された本活動のスタッフ三名を中心に、



講師によるデモンストレーションが行われました



チームワーク良く、調理実習に取り組む参加者の皆さん

「遅くとも九月には第一回を開催したい」との海老名文化交流委員長の提言の下、企画。数か所の料理教室を回り、料金・場所・講師などさまざまな点を検討した結果、まずは十月から十一月までの三か月をワンクールとし、月に一回、計三回、プラントン銀座で開催されることとなりました。

料理を通じた交流の場

十月五日の料理教室当日、まずは三栄会スタッフの挨拶、次にNHKの『今日の料理』で有名な

の講師の河野雅子さんの挨拶、続いてプラントン側スタッフからスタジオの使い方や注意事項などの話があり、いよいよ本番となりました。

「秋の味覚たっぷり・洋食アレンジメニュー」をテーマに、スリーブからデザートまで合計四品について、講師によるデモンストレーションが行われ、一通りのデモンストレーションが終わると、テーブル四、五名に分かれて調理実習となりました。

スタジオの中には、配られたレシピを片手に野菜を切る人、ゆでる人、炒める人と活気にあふれ、各テーブルのチームワークも良く、ワイワイガヤガヤととてもにぎやか。一時間あまりで料理も完成し、河野講師やアシスタントの方たちも一緒に試食タイムとなりました。ランチオンマットに自分たちの作った料理が並べられ、皆さんの満足げな顔が伺えました。

テーブルごと会話が花が咲き、名刺交換や次回の参加を約束している人たちもいて、料理を習うだけでなく交流の場としての成果



料理が完成。満足げな皆さん

を挙げたことにスタッフ一同胸をなでおろしました。最後に、エプロン姿でこの教室に参加し奮闘していた海老名委員長からも挨拶があり、続いて河野講師の挨拶をもって惜しみながらの解散となりました。

今回の反省を生かして、時間配分や募集方法など改善を加えながら、料理教室の開催を継続していきます。文化交流委員会ではこれからも会員各社の皆さんにとって良い交流の場となる楽しい企画を立てていきます。

(東京三栄会事務局記)